

R6 1期 特別進学コース（ハイグレード）

就実高等学校

数 学

1 次の 内にあてはまる数、式、記号を答えなさい。

(1) $(\sqrt{6} - \sqrt{2})^2 - \frac{\sqrt{48} - 6}{\sqrt{12}}$ を計算すると である。

(2) $(x+3)^2 + (x+2)(x+1) - (x+3)$ を因数分解すると である。

(3) $99^2 + 99 \times 101$ を計算すると である。

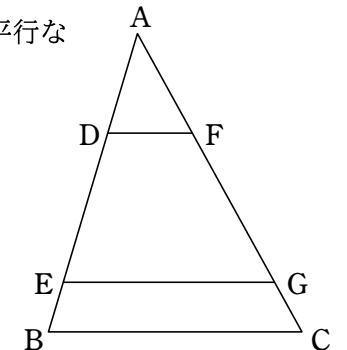
(4) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の数の和が5以上になるのは

通りである。

(5) 1個200円のいちご大福を今日は昨日より3割値引きして売ったところ、昨日よりも100個多く売れ、売り上げ金額は昨日より6800円多かった。昨日卖れたいちご大福の個数は 個である。

(6) 図の $\triangle ABC$ において、辺 AB 上に $AD : DE : EB = 2 : 3 : 1$ となるように2点D、Eをとる。点D、点Eから辺BCに平行な直線をひき、辺ACとの交点をそれぞれF、Gとする。

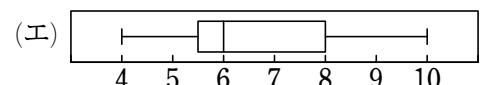
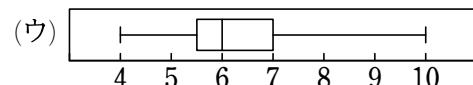
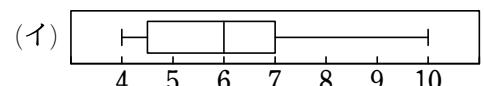
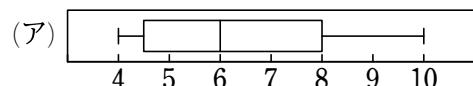
このとき、台形EBCGの面積は $\triangle ADF$ の面積の 倍である。



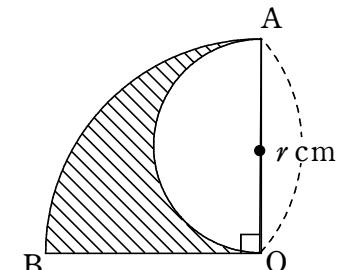
(7) 次の表は、あるクラスの生徒12人の10点満点の小テストの結果をまとめたものである。この12人のデータの箱ひげ図として正しいものを、下の(ア)～(エ)から選ぶ

と である。

生徒	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
得点(点)	4	9	6	7	6	7	4	6	4	7	10	5



(8) 図のように、点Oを中心とする半径 $r\text{ cm}$ 、中心角 90° のおうぎ形OABから、OAを直径とする半円を取り除いた図形（斜線部分）を、直線OAを回転の軸として1回転させてできる回転体の体積は cm^3 である。



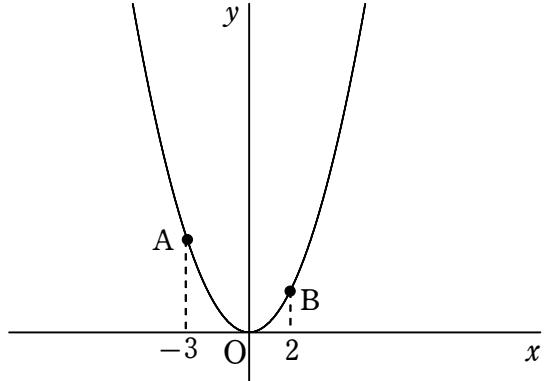
2 ある水槽には、1つの給水管と3つの排水管が付いている。3つすべての排水管を閉じて1つの給水管から毎分 $x\ell$ の水を注ぐと、空の状態から24分で水槽が満水になる。また、給水管を閉じて1つの排水管から毎分 $y\ell$ の水を抜くと、満水の状態から16分で水がすべて抜ける。次の問いに答えなさい。ただし、3つの排水管はすべて同じで、どの排水管も毎分 $y\ell$ の割合で水が抜けるものとする。

(1) この水槽の容積を y を用いて表しなさい。

(2) 水槽の水を満水の状態から 50ℓ 減らした。その後、1つの給水管から水を注ぎ、3つすべての排水管から水を抜くことを同時に行つた。すると2分後に満水の状態と比べ水の量が半分になった。このとき x と y の値をそれぞれ求めなさい。ただし、考えた過程を書きなさい。

3 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に2点A, Bがあり、A, Bの x 座標がそれぞれ-3, 2である。次の問い合わせなさい。

(1) 点Aを通り、直線OBに平行な直線の式を求めなさい。

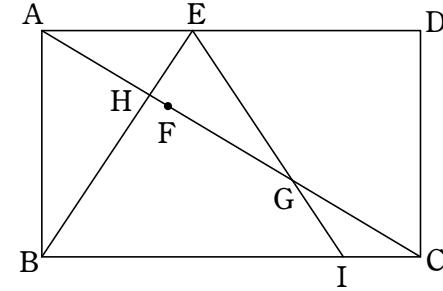


(2) (1)で求めた直線と関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフとの交点のうち、点Aと異なる点をCとする。 $\triangle OBC$ の面積を求めなさい。

(3) (2)のとき、原点Oを通り、四角形OBCAの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

- 4** 図のように長方形 ABCD があり、辺 AD 上に $AE : ED = 2 : 3$ となるように点 E をとる。また、対角線 AC を 3 等分した点のうち A に近い方から点 F, G とし、AC と線分 BE との交点を H とする。また、直線 EG と辺 BC との交点を I とする。次の問い合わせに答えなさい。

(1) $AH : HC$ および $EG : GI$ を最も簡単な整数の比でそれぞれ表しなさい。

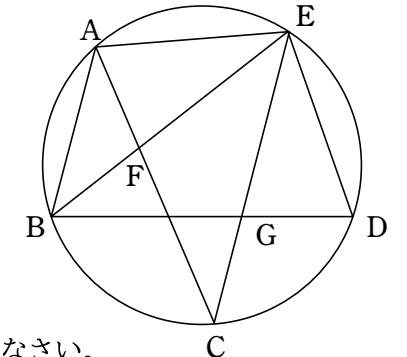


(2) $AH : HF$ および $\triangle AEH$ と $\triangle EFG$ の面積比を最も簡単な整数の比でそれぞれ表しなさい。

(3) $\triangle BCH$ の面積を S とするとき、 $\triangle EFI$ の面積を S を用いて表しなさい。

- 5** 図のように、円周上に 5 点 A, B, C, D, E があり、 $\angle AEB = \angle DEC$, $AE = DE$ とする。また、線分 AC と線分 BE の交点を F, 線分 BD と線分 CE の交点を G とする。AB = EF = 5 cm, BF = 3 cm となるとき、次の問い合わせに答えなさい。

(1) $\triangle ABF \sim \triangle EBG$ を証明しなさい。また、線分 BG の長さを求めなさい。



(2) $\angle EBC = a^\circ$ とするとき、 $\angle BEC$ を a を用いて表しなさい。

(3) 線分 DG の長さを求めなさい。

数 学 解 答 用 紙

1	(1)	(2)	
	(3)	(4)	通り
	(5) 個	(6)	倍
	(7)	(8)	cm ³

2	(1)	
	(2)	
$x = \underline{\hspace{2cm}}, y = \underline{\hspace{2cm}}$		

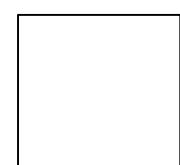
(解答用紙は裏面に続く)

受験番号	
------	--

(3)		(2)	
(1)			

(1)	AH : HC = : EG : GI = :	
(2)	AH : HF = : (△AEH の面積) : (△EFG の面積) = :	
(3)		

5	証明 $\triangle ABF$ と $\triangle EBG$ について	
(1)		終
(2)	$\angle BEC =$	$BG =$ cm
(3)	$DG =$	cm



数学 解 答 用 紙

1

(1)	$6 - 3\sqrt{3}$	(2)	$2(x + 2)^2$
(3)	19800	(4)	30 通り
(5)	120 個	(6)	$\frac{11}{4}$ 倍
(7)	(イ)	(8)	$\frac{1}{2}\pi r^3$ cm^3

(1)~(2) 各 4 点 (3)~(8) 各 5 点 [38点]

2

(1)	$16y$
(2)	$(16y - 50) + (x - 3y) \times 2 = 16y \times \frac{1}{2}$ $16y - 50 + 2x - 6y = 8y$ $2x + 2y = 50$ $x + y = 25 \dots\dots \textcircled{1}$ <p>また, $24x = 16y \dots\dots \textcircled{2}$</p> <p>①, ②より $x = 10, y = 15$</p> $\underline{x = 10, y = 15}$

(1) 5 点 (2) 7 点 [12点]

(解答用紙は裏面に続く)

受験番号

(1)	$y = x + \frac{15}{2}$	(2)	$\frac{15}{2}$
(3)	$y = \frac{19}{4}x$		

(1) 5点 (2) 5点 (3) 5点 [15点]

(1)	$AH : HC = 2 : 5$	$EG : GI = 2 : 1$
(2)	$AH : HF = 6 : 1$	$(\triangle AEH \text{ の面積}) : (\triangle EFG \text{ の面積}) = 6 : 7$
(3)	$\frac{7}{25}S$	

(1) 6点 (2) 6点 (3) 5点 [17点]

(5)	<p>証明 $\triangle ABF$ と $\triangle EBG$ について</p> <p>\widehat{BC} に対する円周角は等しいので $\angle BAF = \angle BEG \dots \dots \textcircled{1}$</p> <p>$AE = DE$ より $\widehat{AE} = \widehat{DE}$</p> <p>同じ弧に対する円周角は等しいので $\angle ABF = \angle EBG \dots \dots \textcircled{2}$</p> <p>(1), (2)から 2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABF \sim \triangle EBG$</p>	終
	$BG = \frac{24}{5} \text{ cm}$	
(2)	$\angle BEC = 180^\circ - 2a^\circ$	
(3)	$DG = \frac{25}{8} \text{ cm}$	

(1) 8点 (2) 5点 (3) 5点 [18点]